

事業所名 太陽の村 ウェルフェーションさくら

支援プログラム

作成日

2024年

10月

1日

法人（事業所）理念	感性を育て、社会で自立できる全人教育を遂行する。				
支援方針	屋外活動・室内活動を通し、五感をフル活用して感性を育成することで日々を楽しめる心をつくる。寛容な心でお互いを認め合える優しい社会を作る一員になれることを目指していく。				
営業時間	10時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・外活動を通じて、体をよく動かす。 ・おやつを通じた、片付けや掃除の習慣を身に着ける。 ・不登校の場合、生活サイクルの乱れを防止する。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・公園等での外遊びを取り入れる事で体幹を鍛える。 ・五感に訴える野外での療育を通じて、非認知領域の基礎を積み重ねる。 ・自然体験教室では仲間意識を持ち、年齢期ならではの体験を経験する。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・危険予測ができる機会を提供する。 ・相手の反応を経験する ・自然体験教室では役割の認識を持ち、自己肯定感へつなげる。 			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がやられたらイヤな事、言われたら傷つく言葉は抑える。 ・感情に任せた行動ではなく、気持ちを言葉に置き換える練習をする。 ・集団生活を送るうえで、その場に合った行動がとれるようにする。 			
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする習慣をつける。 ・相手を思いやり、感謝の気持ちを持てるようにする。 ・時間の概念を身に着ける。 			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・サンサンカフェ（5事業所合同）・自然体験教室（5事業所合同）・定期的な個別面談・子どもたちに関する情報提供・子育て上の課題の聞き取りと必要な助言・関係者、関係機関の連携による支援体制の構築 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・移行先との連携（支援内容等の情報共有や支援方法の伝達）・移行先の受け入れ体制づくりへの協力・相談支援等による移行先への支援・ご本人、ご家族への情報提供や移行先の環境調整 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・相模原市教委フリスク連携協議会・町田市教委フリスク連携協議会・フリネット・都教委フリスク連携協議会・福祉就職相談会・緑区課題協議会・陽光園・発達年齢期部会・町田消費生活センター・市民フェスタ・町田市不登校相談会・県教委主催、不登校相談会・宇宙の学校・まちカフェ等 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・初任者研修・運転研修・交流（5事業所合同）研修・所長会議（コンプライアンス委員会）・児発管研修会（虐待防止・身体拘束等適正化委員会）・感染予防委員会・キャリア面談・年度末面談 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・自然体験教室（5事業所合同）・クリスマス会（5事業所合同）・運動会（5事業所合同）・遠足（5事業所合同） ・ハロウィンパーティー・社会科見学・夏祭り・防災キャンプ・さくらまつり開所 				